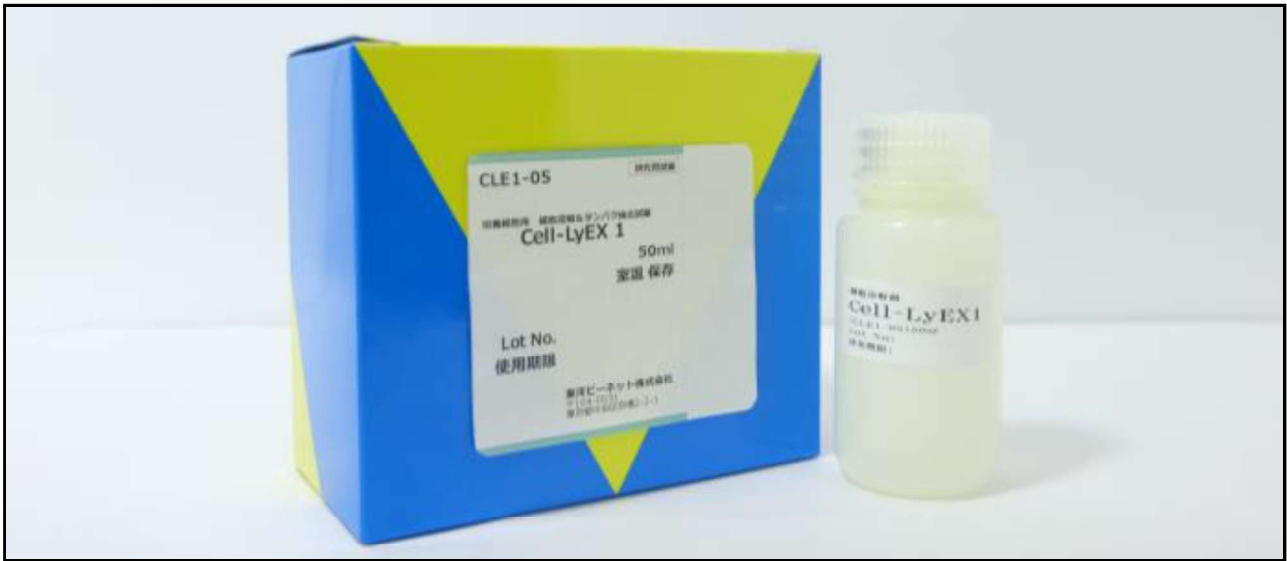


Cell-LyEX1

CLE1-05、CLE1-30



概要	培養細胞用のタンパク質抽出試薬です。 低変性条件下で動物培養細胞から可溶性タンパク質を抽出でき、可溶化液は、SDS-PAGEやリン酸化タンパク質の解析、質量分析、ウエスタンブロット解析などに使用することが可能です。
希望小売価格 (税別)	CLE1-05 : 8,190円 CLE1-30 : 31,400円
製品構成	CLE1-05: 50ml CLE1-30: 300ml
保存条件	室温

Cell Lysis Protein Extraction Reagent

Cell-LyEX1の特長

- 浮遊・接着どちらの細胞にも使用可能
- 高い抽出効率
- 各種アプリケーションに適用
(ウエスタンブロット、タンパク定量:ローリー法、酵素アッセイなど)
- タンパク変性をおこさない試薬組成
- 低温下での抽出にも最適
- 廉価

参考データ

図1: タンパク定量の適応性(フランクテスト)

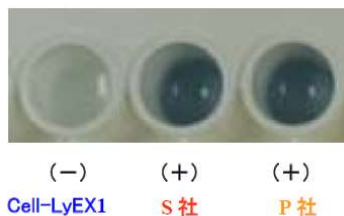


図1) Lowry法によるタンパク定量の可否を調べるため各wellplateにタンパク抽出試薬とタンパク定量試薬を加え呈色の有無(+),(-)を調べた。Cell-LyEX1は、他社試薬のようにタンパク質不含時にも誤染色されず、Lowry法によるタンパク定量が可能であることが確認された。

図2: タンパク抽出効率の比較

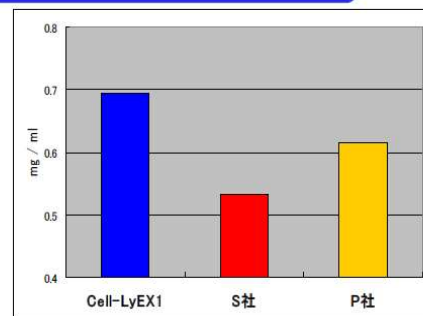


図2) Cell-LyEX1及び他社品を各プロトコルに従いタンパク質発現しているCHO細胞からタンパク質を抽出した。Cell-LyEX1は他社試薬よりも高い抽出効率を示すことが確認できた。

図3: 室温抽出したタンパク質の活性比較

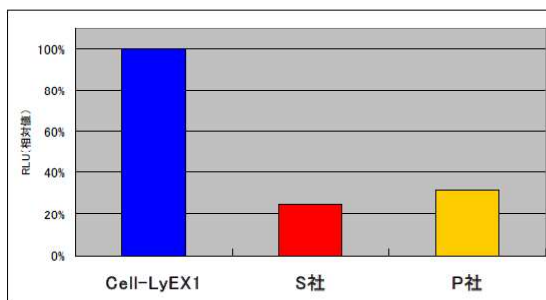


図3) ルシフェラーゼを発現させたCHO細胞をCell-LyEX1及び他社試薬を用いてタンパク抽出を室温で行い、タンパク量1mgあたりのルシフェラーゼ酵素活性を測定した。Cell LyEX1は他社試薬よりも室温下にてタンパク質の活性を低下させずに抽出できることが確認された。

図4: 低温下で抽出したタンパク質の活性比較

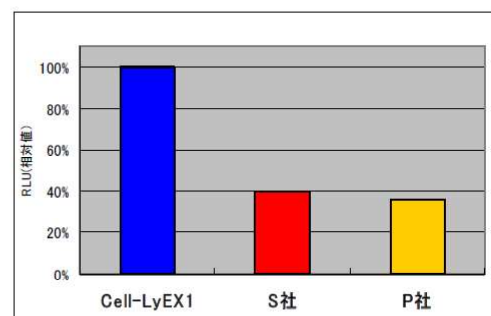


図4) ルシフェラーゼを発現させたCHO細胞をCell-LyEX1及び他社試薬を用いてタンパク抽出を低温下(4℃)で行い、タンパク量1mgあたりのルシフェラーゼ酵素活性を測定した。Cell-LyEX1は他社試薬よりも低温下においてタンパク質の活性を低下させずに抽出できることが確認された。

〈 製品リスト 〉

コード No.	メーカーコード	製品名	構成内容	保存	希望納入価格(円)
300-37761	CLE1-05	Cell-LyEX1 (セルリクス1)	細胞溶解・タンパク抽出試薬 50 ml	室温	7,800
300-34763	CLE1-30		細胞溶解・タンパク抽出試薬 300 ml		29,900